

【宛先】 各報道関係機関 信州大学担当記者様

送信枚数（本紙を含む）

1枚

【発信者】 信州大学医学部附属病院広報企画室

T E L

0263-37-3410

F A X

0263-37-3024

用 件

【信大病院】閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSA）への新しい選択肢
「舌下神経電気刺激装置植込術」の1例目を実施

日頃より、信州大学医学部附属病院の運営につきまして、ご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。以下につきまして適宜告知・取材等をしていただきたく、よろしくお願いいたします。

【概 要】

信州大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室では、2026年8月3日に、舌下神経電気刺激療法（Inspire UASシステム）による舌下神経電気刺激装置植込術を実施いたしました。

閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSA）は睡眠中に上気道が繰り返し閉塞する疾患で、CPAP（経鼻的持続陽圧呼吸）療法が標準治療とされていますが、装着に伴う不快感などにより治療の継続が困難な患者さんも一定数存在します。本治療は、顎下部に植え込んだ刺激装置により呼吸に同期して舌下神経を電気刺激し、舌の動きを制御することで上気道の閉塞を防ぐ新しい治療法で、2021年6月より保険診療の適応となりました。

本手術の施行にあたっては、日本口腔・咽頭科学会の定める適正使用指針を遵守し、無呼吸低呼吸指数（AHI）20以上でCPAP療法が不適又は不忍受であること、BMIが30未満であること等の適応基準を満たした患者さんに対し、所定のトレーニングを修了した医師のみが実施できます。

国内で本治療を実施できる医療機関は現在も限られており、甲信越地方（新潟県・山梨県・長野県）では当院が唯一の実施施設です。本手術は当院高難度新規医療技術審査専門部会の審査（令和8年4月30日承認）を経て、重症の閉塞性睡眠時無呼吸症候群でCPAP治療の継続が困難であった60代男性の患者さんに実施し、合併症なく無事終了しました。今後も適応となる患者さんに、本医療を提供してまいります。

<内容に関するお問い合わせ先>

信州大学医学部附属病院

耳鼻咽喉科頭頸部外科

TEL：0263-37-2666

Email：takumi@shinshu-u.ac.jp

※当院の外来受診を希望される際は、かかりつけ医の紹介状をご用意の上、「予約専用 AI ダイアル（050-1724-9464）」に電話をお願いします。

<取材に関するお問い合わせ先>

当院ホームページの専用フォームよりお願いいたします。

<https://www.hhp.md.shinshu-u.ac.jp/interview-inquiry/>



信州大学医学部附属病院

総務課 広報担当

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

TEL：0263-37-3410（直通）

E-mail

：byouin_kouhou@gm.shinshu-u.ac.jp

※このお知らせは、松本市政記者クラブ、地方新聞記者会の各社に直接お送りしています。

笑顔をつくる、ミライをつくる 信大病院